

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2025-2026 | よいことのために手を取りあおう *Unite for good*

温故創新

2025. 11. 11 (火) 第3409回 例会報告

例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <https://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会 長…温井 尚久

幹 事…清水 雅弘

クラブ会報委員長…池畠 邦和

編 集 者…宮下 学

点 鐘 温井会長



ロータリーソング 「それこそロータリー」

ビジター紹介 温井会長

◎国際ロータリー第2840地区

第一分区 ガバナー補佐

小磯 正康さん



ガバナー補佐事前訪問

第一分区ガバナー補佐 小磯正康様



会長報告 温井会長

本日は、小磯ガバナー補佐にご訪問いただき誠にありがとうございます。今月の25日には、竹中ガバナーの公式訪問例会が行われます。また、例会前にはクラブ役員との懇談会、例会後にはクラブ協議会が実施されますのでよろしくお願い致します。

そして、今週の土曜日、日曜日には、まえばし学校フェスタ2025が実施されます。金曜日には準備作業もありますので皆様のご協力をお願い致します。

会長報告は以上です。

会長の時間 温井会長

本日は、「立石一真氏の経営哲学」と題してお話します。

オムロンの立石一真さんは、京都南ロータリークラ

ブに所属する熱心なロータリアンでした。1900年に熊本市で生まれます。熊本高等工業学校電気課を卒業、



兵庫県庁に電気技師として勤務、その後、井上電機製作所に入社、アメリカで開発された「誘導形保護継電器」の国産に取り組みます。1933年に大阪に立石電機製作所を創業、戦災で工場が全壊、京都に拠点を移して再出発します。1990年に社名をオムロンに変更、1991年に90歳で逝去されます。

立石さんは、「企業は社会に奉仕するためにある。」と言いました。企業は社会のサブシステムとして、社会に奉仕し続けることで、その存在価値が高まります。その結果、持続可能性を確保できます。利潤は単なる利益ではなく、社会奉仕を継続するための成長資金であり、これにより、企業は長期的視点での発展を図ることができます。

また、立石さんは、「最もよく人を幸せにする人が、最もよく幸せになる。」と言いました。この言葉はロータリーのモットーである「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」から生まれたものと思われます。個人だけでなく、周囲と共に幸福を追求することが真の幸福につながります。立石さんはこの信条を持ち、企業文化に根付かせました。そして、働きによって個人の生活を向上させることが、最終的に社会全体の向上につながると信じ、組織全体の目標としました。

また、経営者は、社会の変化を予測し、未来のニーズを捉えることで企業の持続的成長を図ることが重要と考えました。そこでSINIC理論を開発し、科学、技術、社会の循環的関係を理解し、新たな価値創造を促進するツールとしました。

SINIC理論は、1970年に立石さんと創設されて間もない中央研究所のメンバーによって構築されました。

科学が技術を生み、技術が社会を革新し、社会が次の技術進化を促す循環が強調されています。

SINIC理論は、パソコンやインターネットが普及する前に情報化社会の到来を予測しました。現在も技術的・社会的進化を先取りする視点を提供しています。その高い予測精度は、科学、技術、社会の相互作用を正確に分析し、それに基づくシナリオを描く手法にあります。この手法は今でも高い信頼性を有しています。

立石さんは機械と人間の役割について、機械には機械の得意分野を任せることで効率化し、人間は創造的な活動を通じて価値を創出することが重要だと言いました。

また、新しい発想やアイデアを生み出すためには、既存の常識や固定観念にとらわれない柔軟な思考が必要だとし、実践に移すためには、どのようにするかを工夫し、計画を持って実行に移す力が求められるといいます。

そして、1972年に奉仕の理念を実践すべく、「オムロン太陽の家」を設立します。当時まだ社会で働く環境が十分でなかった障がい者の自立を図るための日本初の福祉工場でした。この試みは、企業が事業を通じて社会的な課題を解決し、貢献するという「企業の公器性」の体現でした。

以上で会長の時間を終わります。

ありがとうございました。

幹事報告 清水幹事

- ・本日開催の新会員歓迎会は17:30から松し満です。
- ・まえばし学校フェスタ2025が11月14日、15日、16日に開催されます。例会は16日12:10からです。14日は作業がありますので軽装で、15・16日はスーツでお願いします。参加いただく方の配置表がメールにて送られていますので、各自ご確認ください。水色のジャンパーをお持ちで無い方は事務局へお申し出ください。
- ・ロータリーレートは154円です。

副幹事報告 神山副幹事

例会変更のお知らせ
桐生西RC

出席報告 片山副委員長

会 員 数：117名
出 席 者：69名
欠 席 者：48名
本日出席率：61.61%



ニコニコBOX 友澤委員

■小磯 正康…ガバナー公式訪問を控えての事前訪問となります。宜しくお願い致します。

■中川伸一郎…結婚記念日に素敵なお花をいただきありがとうございました。

■隅田川祐一…結婚記念日に、綺麗なお花をお贈りいただきありがとうございました。妻も大変喜んでおりました。

■高玉 真光…先週まで認知症の予防法について東海林幹夫先生の講演をして頂きました。次に認知症のケアについて山口晴保先生のお話を予定しております。

■長谷 浩克…11月9日開催の当クラブ月例杯ゴルフコンペにおいて、パートナーに恵まれ優勝することができましたので少々。

■小林 洋樹…皆様ご存じの通り、今月11月の月間テーマはロータリー財団月間です。日頃より会員の皆様の財団へのご理解、ご協力に感謝し、また本日のロータリー財団委員会、清水委員長様の卓話に感謝致します。

また先週、桐生赤城ロータリークラブ様へ地区財団委員長として出前卓話の為に邪魔致しました。30分弱の卓話でしたが、会員の皆様にご清聴頂きまた御礼まで頂きました。そしてありがたいお話ですが今月中に後3回の出前卓話が控えております。

こうした活動が出来るのは前橋ロータリークラブの皆様のご協力の賜物です。地区財団委員長と致しまして感謝申し上げます。

委員長卓話

ロータリー財団委員会 清水委員長



ロータリーソング 「四つのテスト」

点 鐘 温井会長

11月ゴルフ例会

PGM富岡カントリークラブ 令和7年11月9日(日)

順位	プレイヤー名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	長谷 浩 克	43	40	83	10.8	72.2
準優勝	福 島 英 人	51	45	96	22.8	73.2
3位	藤 井 政 宏	50	54	104	30.0	74.0

※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます